

介護技術講習 「すぐにつかえる介助法」



けいはんな介護講座

office@kaigo-shikaku.net

progressコース

プロGRESSは「**progress**：進歩、向上、前進、発展」を意味します。

今、習得している技術を前向きに捉え、そこに加えて科学的根拠（ひとの運動力学、重さの捉え方、ひとの行動心理等）を理解（**supply**:補給）することにより、介護者と被介護者の双方の安全・安楽であることを主眼に、日々の介護現場で活躍・貢献することを目的とした演習型講義です。

対象：○資格を所有していて、介護のお仕事の経験（未経験を含む）はないが、現在介護の仕事への就労をお考えの方 ○過去に介護の仕事の経験もあるが、現在 お仕事をされていない方、もしくは、復職をお考えの方 ○資格を所有し介護の仕事に従事しているが、更なる知識・技術の向上（スキルアップ）を希望の方 ○資格を取得して間もなく、介護技術の向上を希望する方 ○資格は所有していないが、介護の仕事に従事しており、知識・技術の習得を希望する方など

会場： 富雄駅前教室（近鉄富雄駅バスターミナル側出口 大阪方面へ線路沿い徒歩2分以内）

講座カリキュラム（時間：全日程9：30～12：30）

受講料：受講1回 1500円 3回コース 4000円

年月日	講義内容
2019年6月20日 (木曜日) 「体位交換」 ・リスクに配慮する ひとの動きの介助	① 『ひとのからだの動きの理解』とICFの視点《講義・演習》 *意識している動きと無意識の動き *からだの重さの捉え方（「支える」を考える。） *介助者の動きが被介助者に与える影響 ② 《演習》 *臥床の介助（寝返り・起き上がり・起坐・水平移動・上方移動） *座位の介助（座位の変換・足の安定・椅子の引き方） *立位の介助（被介護者の残存機能に応じた立位の介助） *移乗の介助（様々な場面を想定した移乗の介助） *床介助（寝返り・起き上がり・立ち上がり） *その他（質疑応答から具体的事例の検討・身近なものの活用）
2019年7月4日 (木曜日) 「更衣の介助」 ・機能に応じた更衣介助	① 『着衣の理解』《講義・演習》 *構造上からみた着衣の理解 *ひとの可動域と着脱の動き ② 《演習》：片麻痺・可動域の減少・拘縮を想定とした介助 *臥床での更衣介助（前開き・かぶりの上着、ズボン、浴衣）
2019年7月18日 (木曜日) 「排泄」 ・不快、負担を軽減する 福祉用具活用と工夫	① 福祉用具（紙オムツ・布おむつ・多様なパット）の活用《講義》 *排泄の個性の理解（性別、排泄パターン、残存機能） *福祉用具の選択と活用の工夫（性別、排泄パターン、残存機能による） ② 《演習》 *パットの活用 *オムツの装着（パンツ型・テープ式紙おむつ、布おむつ、他） *皮膚の清潔

フリーダイヤル **0120-8349-53**（やさしく こうざ）



けいはんなヘルパーステーション
けいはんな介護講座事務局

けいはんな介護講座

検索

〒631-0827 奈良県奈良市西大寺小坊町 8-7 さくらビル 1階